



虫歯について

(●) は歯と歯の間で虫歯になっています。虫歯を除去後、型を取り金属の詰め物（インレー）にて治療していきます。白い詰め物や精密な詰め物をご希望の場合は自費治療となります。

また、保険診療で白い樹脂の治療をご希望の場合、治療は可能ですが、欠ける可能性がある事と、歯と歯の間が虫歯になりやすくなる可能性があります。ご了承ください。まだ治療をせず、定期的な検診で経過を見ていくことも可能です。

注意する歯について

歯と歯の間（隣接面）に白い樹脂（レジン）が詰められている箇所が多く見受けられます。レジン粗造の材質のため、時間経過で欠けたり虫歯になるリスクが高まります。丁寧なブラッシングとフロスの使用が推奨されます。

上の親知らずについて⇒

右上に親知らずがあり、見える状態です。見えている上の親知らずは放置すると歯周病や虫歯の原因となるため、早期の抜歯が推奨されます。当院での抜歯が可能です。抜歯後は隣の歯に強い知覚過敏が生じる場合があります。その際は時間経過で治りますので経過を見ていきます。

歯の摩耗について

前歯を中心に歯が摩耗しています。歯ぎしりや食いしばりが原因と考えられます。歯ぎしりは知覚過敏、歯の破折、詰め物の脱離や破折、歯周病の悪化の原因となります。本日歯ぎしり予防のマウスピース作製の型を取らせていただきました。次回マウスピースをお渡しいたします。

初期虫歯について

(□) に初期虫歯があります。適切なブラッシングとフロスの使用が必須です。また、定期的にレントゲン写真を撮影し、経過を見ていくことが必要です。

根元がすり減っている歯について

歯の根元がすり減っている箇所が奥歯を中心に確認できます。原因として過度のブラッシング圧と歯ぎしり、食いしばりが考えられます。歯周病や虫歯になりやすい状態であり、すり減りが進むと歯が破折する可能性があるため、丁寧なブラッシングが必要です。歯ぎしりや食いしばりをされている場合、マウスピースを装着する事が望まれます。

※特に (□) にすり減りが強い箇所があります。しみる症状が強く出ている場合は白い樹脂（レジン）にて根元を充填していきます。

歯周病について

歯周病の検査を行いました。奥歯に4mmの歯周ポケットがあり、出血が認められます。初期の歯周病となっている可能性があります。歯周病は咬合痛や知覚過敏、口臭、糖尿病、心筋梗塞などを引き起こすため、歯周病が進行しないよう定期的なクリーニングと適切なブラッシングが必要です。歯周病が進行すると歯を支える骨が弱くなり、歯が揺れ始めます。※歯周ポケットとは歯と歯茎の間にある、磨かなくてはいけない溝の事です。正常値は1~3mmといわれ歯肉に炎症があると深くなります。4mm以上で歯周病と診断され、5mm以上になると普通のブラッシングで汚れを除去する事が難しくなります。※歯周病は骨が減ってしまう病気であり、一度減った骨は戻すことができません。歯周病治療とは歯周病を治す事ではなく、進行を遅らせる治療です。

虫歯・歯周病予防のために

歯石と歯垢（プラーク）は、細菌の塊であり、歯と歯肉周囲組織を破壊して虫歯と歯周病を進行させます。このため、定期的なクリーニングと、適切なブラッシングをする事が重要です。ご希望がありましたらお口の中の汚れを染め出しして、ブラッシングの御説明もさせていただきます。また、少なくとも1年に3~4回、衛生士によるクリーニングを行なうことを推奨します。

治療期間と費用について（保険診療での概算）

全ての治療をご希望ですと4回程回数がかかります。

（親知らず抜歯とマウスピースお渡し1回+虫歯治療2回（保険診療インレーの場合）+ブラッシング説明と再クリーニング1回）

治療費は合計約15000円程度がかかります。（詰め物の種類や計画の変更により変動します。）

※虫歯や歯周病を放置すると、治療期間が伸び、治療費も高くなります。早期治療が重要です。